



廿日市市立佐伯中学校 令和7年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

6月号 (No.7)

令和7年

6月5日 (木)

勇猛果敢 ～限界を超えろ～

5月31日に第53回体育祭が絶好の天候に恵まれた中でスタートしました。今回から紅白対抗ではなく学級対抗となり、佐伯中の新しい体育祭の形ができました。

3年生にとっては中学校生活で最後の体育祭でした。「自分たちが新しい体育祭を成功させるんだ!」という意気込みで、最後まで声を出し続け全力で競技している姿を見て、先生たちも感動しました。思い出に残る体育祭となりました。



保護者の皆様から寄せられたメッセージの一部を紹介させていただきます。

- 「ありがとうございます。このような清々しい一生懸命な体育祭を観る事ができて、こちらも感動しました。勝ち負け関係なく、最後までやり切る姿。今後の行事、勉強でも生かしてほしいです。先生方も、準備の段階から子ども達に寄り添い、いろいろとありがとうございます。今後も、宜しくお願いします。」(1年生保護者)
- 「暑い中、お疲れ様でした。クラスの団結力を感じました。長縄跳びもリレーも頑張る姿、良かったです。借り物競争で何年かぶりに我が子と手をつないで走れたことはよい思い出になりました。」(2年生保護者)
- 「ソーランの始まる前の円陣で、「中学最後の体育祭」と「仲間と過ごす最後の体育祭」を感じ親としてウルツとくるものがありました。中学3年でこんなに成長したのだとビデオを撮りながら思いました。親からもお礼が言いたいです。」(3年生保護者)
- 体育祭お疲れ様でした!皆の笑顔がたくさん見れてとても良い体育祭でした。リレーで引き離されても、コケても最後まで諦めず走り切る姿はとてがかっこよかった!やれば出来る!これからもこの経験を活かしてたくさんの方にチャレンジして下さい!あなたたちには可能性がたくさん☆(1年生保護者)



- 「ケガしながらも最後までよく頑張ったね!いい体育祭になりました 来年も楽しみです!(2年生保護者)
- 「中学校最後の体育祭でしたね。どの種目も楽しめてソーランは感動しました。最後の挨拶はウルウルしてしまいました。応援しに行けて良かったと思える、とっても素敵な体育祭でした。こちらこそ、ありがとうございました。」(3年生保護者)
- 生徒の皆さんの一生懸命な姿にとっても元気ももらいました。息子にとっては中学校生活最後の体育祭で、忘れられない体育祭になったことだと思います。楽しい時間を共有できて、すごく幸せでした。(3年生保護者)
- 一生懸命で、強くて、優しい体育祭でした。ひとりひとり輝いていました。体育祭で得た勇気と自信をもってこれからも頑張ってもらいたいです。感動をありがとうございました。(3年生保護者)



3日までに37の心温まるメッセージをありがとうございました。この紙面では紹介しきれませんので、すべてを印刷して生徒玄関に大きく掲示させていただきます。また、来年度は擦り傷などのケガを防ぐ工夫をしたいと考えております。ご心配をおかけしました。

4名の教育実習生 ありがとうございました!

5月19日から保健体育科の山口先生、伊藤先生、音楽科の新地先生、5月26日から数学科の岡本先生が、母校である佐伯中学校で教育実習を行いました。明日(6月6日)が最終日で、来週からはそれぞれの大学に戻ります。期間中は、SHR や授業だけでなく、朝の挨拶運動や放課後の部活動にも参加し、後輩たちとたくさん関わってくれました。

5月31日の体育祭に向けては、準備を手伝ったり、生徒へ指導したり、一緒に練習に加わったりしました。本番では4名とも「借りぐらしのサイキッコ(借り物競争)」や「サイキの踊る人(フォークダンス)」に出場しながら、係の仕事を行うなど大活躍でした。特に、山口先生や伊藤先生は保健体育の実習生として、グラウンドのラインを引いたり実技指導をしたりと体育祭をとおして貴重な経験を積みました。また、新地先生や岡本先生は吹奏楽部の先輩として入場行進曲や国歌・校歌の演奏にも加わりました。新地先生のファンファーレもかっこよかったですね。

4名の皆さんにとって中身の濃い実習期間だったのではないのでしょうか。将来は、きっと素敵な先生になると思います。佐伯中の生徒と一緒に応援していますので、それぞれの大学に戻ったら、卒業に向けて研究や卒業論文を頑張ってください。